

看護の視点で考える DVT 予防の実践

手術看護認定看護師 田中 協子

I. 血栓症とは？

静脈に血栓ができると？

深部静脈血栓症：DVT

肺血栓塞栓症：PTE

静脈血栓塞栓症：VTE

動脈に血栓ができると？

心筋梗塞

脳梗塞

末梢動脈血栓症

DVT (deep vein thrombosis) 深部静脈血栓症とは…

深部静脈に血栓が形成する疾患であり最も一般的に**足**に発症する。

自覚症状	他覚所見
<ul style="list-style-type: none"> ・疼痛 ・浮腫 ・腫脹 ・表在静脈の怒張 など 	<p>ホーマンズ兆候</p> <p>★完全閉塞型の場合、足関節背屈強制すると腓腹部の自覚痛を訴える</p> <p>★不完全閉塞もしくは側副路ありでは、無症候性である</p>

II. DVT 予防

1. 積極的下肢運動、早期離床・早期歩行

歩行は下腿のポンプ機能を活性化させ、下肢への静脈うっ滞を減少させる

歩行ができない場合は…

下肢のマッサージ、自動的・他動的な足関節運動、下肢の挙上約 20 度など行う

2. 弾性ストッキング

表在静脈を圧迫して静脈の総断面積を減少させ深部血流速度を増加させるとともに深部静脈の拡大を防いで下肢の静脈うっ滞を減少させる

閉塞性動脈硬化症、うっ血性心不全は原則使用しない

注目！弾性ストッキングの不適正な使用

ゆるみ、しわ、不適性なサイズはかえって**血流を阻害**したり、神経障害、コンパートメント症候群などがおこる危険性がある。適正なサイズのストッキングを使用し、正しく着用する



シワにより 3 枚重ねになると、血行障害が発生しやすい！

- 重なると、ストッキング着衣の圧力は倍に上昇する
- DVT 予防用のストッキングは、最大 21mmhg あるので 63mmhg となる